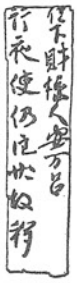
065型式　用途未詳の木製品に墨書のあるもの。
081型式　折損、腐蝕その他によって原形の判明しないもの。
091型式　削屑。

広島・草戸千軒町遺跡出土木簡の型式番号は、広島県草戸千軒町遺跡調査研究所『草戸千軒―木簡一―』を参照されたい。なおその他の中世木簡については以上の型式番号に適合しないものが多いので、注記を省略したものもある。

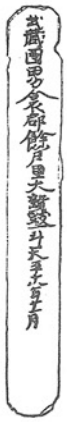
木簡学会役員

会長　岸　俊男
副会長　大庭　脩　平野　邦雄
委員　青木　和夫　岩本　次郎　岡崎　敬
門脇　禎二　狩野　久　鬼頭　清明
佐藤　宗諄　田中　琢　田中　稔
坪井　清足　直木孝次郎　早川　庄八
原　秀三郎
監事　関　晃　土田　直鎮
幹事　綾村　宏　加藤　優　栄原永遠男
館野　和己　寺崎　保広　東野　治之
橋本　義則　町田　章　和田　萃



×位下財椋人安万呂
×行夜使仍注状故移」

「泉進上材十二条中　桁一条
又八条



「〈武蔵国男衾郡余戸里大贄鼓一斗天平十八年十一月」

「　番長二人　舎人十七人
請飯蔵部一人
史生一人　右依例所請如件
」

第1図　木簡釈文の表記法